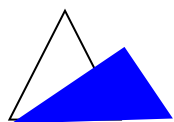


せせらぎ



2019年 7月

No.360



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

私のひとりごと

はじめに

定年退職後ライブ、音楽鑑賞、旅行など趣味はありましたが体も動かさず体重増加で不健康で内臓、皮下脂肪がたっぷりまた何か物足らない気分でしたそこで自分なりに三つのステップを計画して自分自身の管理と有意義な日々を送る為実施4年計画を立てました。現在第三ステップに進み山の会の皆さんにご指導していただき励んでいます。

第一ステップ：健康的な体作り

TV 番組で山登りしている清々しい姿を見て以前仲間と夜間登山した伊吹山に一人で登ろうと思い登りましたが、山頂までやっとのこと辛うじて山頂までたどり着いたものの体はボロボロ体力がないのにがっかり情けなく帰宅しました。その後モンベルツアー、知り合った方と近々の山を登りまた徐々に山にも慣れソロでも登れるようになりネットで調べて山に行きましたが、登山口が分からなく帰ったこと、また迷い誰か来ないかその付近でウロウロしていたこと、GPSがあっても道が分からず偶然来た登山者と登ったこともありそのうちに体重も減り徐々に体力も付くようになりました。（1.5年間）

第二ステップ：私の山についての魅力、何のために登るか

山に対して人それぞれの感じ方、魅力も違うと思います。百名山、クライミング、日本アルプス、冬山などすごく素敵で魅力と言われる方がほとんどだと思います。経験の少ない私は北アルプス1回だけ爺が岳から五竜岳しか登っていませんがこの1回の北アルプスに関してはあまり印象深く心には残っていません。私は山の魅力などについて、山頂まで登る過程の美しさとその時の自然美を求めたい気持ちでいわゆる心が自然体になり心が安らぎ爽やかになりたい。

今まで行った中では弥山川ルート双門の滝は有名ですが双門の石でまた大峰山系バリゴヤの頭が今まで特に印象に残っている所です。

これからも魅力について精査していくつもりです。（1年間）

第三ステップ：総合的な能力と視野を広め技術力の習得

湖南岳友会に入会し趣味であるが組織で運営している為、皆さんとのコミュニケーションを図り、KYを心掛け、組織に貢献し自ら組織を発展するために何をすべきかを考え山を大切に登りたく思っています。そこで会の皆さん方にご指導していただき、経験を積み、色々な事にチャレンジし且つ技術力のアップを図っていきたいと考えています。（1.5年間）

最後に湖南岳友会に対し何事も自ら積極的に取り組み、また自分自身を管理し楽しく笑顔を絶えなく皆様方と仲良く、満ち溢れた自然、そして山々を楽しみたいと思っています。このような私ですがよろしくお願い致します。

Y.Y

例会山行案内

湖南アルプス 大戸川吉祥寺谷（沢登り）

沢登りは日本特有の登山方法で、今のように登山道が整備されていない時には山に登る一般的な手段でした。今でも藪山に登る際の手段ですが、沢そのものを楽しむ人の方が一般的です。

登山の中でも最も原始的な登り方で、最も自然と直接に触れ合える登り方ですが、その分、山の総合的な技術が要求され、危険も多いです。

沢登りといっても奥が深く、様々なものがあります。全身水に浸って沢を遡る泳ぎ系の沢から、急峻な滝を攀じ登る登攀系の沢、美しい滑床を延々と進む歩き系の沢まで様々です。

今回のコースは超初心者向けの入門コースで、スケールは小さく、沢登りのほんの入り口がのぞける程度ですが、沢登りの一通りの要素はそろっています。

実施日 2019年7月7日（日） 小雨決行

場 所 湖南アルプス 大戸川吉祥寺谷（堂山の近く）

集 合 新免バス停8:10（石山駅7:40発、新免8:08着のバスがあります。）

集合後、駐車スペース（数台程度）に移動します。メンバー確定後に車同乗の調整します。

コース 新免バス停－林道－駐車スペース～入谷～砂地のダム～（やぶ漕ぎ）～東海自然歩道～駐車スペース

順調にいけば沢の中は3～4時間程度 その後一般の登山道を3時間ほど歩いて下山予定です。

装 備 登山靴、溪流シューズ又は地下足袋・ワラジ（登山靴とは別に）、ハーネス（安全ベルト）、ヘルメット、環付カラビナ（1）、カラビナ（1）、シュリング（2）、（持っている人は確保器、ライフジャケット）、コンパス、地図、弁当、水筒、タオル、着替え、雨具、軍手、その他、日帰り登山装備 ※ 装備のそろわない方は、誰かに借りるか、Kまでご連絡ください。

申し込み・問い合わせ

締め切り 6月30日（土）

コースの様子は岳友会のブログなどを見てください。または、岳友会ブログ内で **吉祥寺谷** 検索

<https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/81>

<https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/177>

装備等について

- 全身ずぶ濡れになるという前提で考えてください。下着、ズボン、シャツは他の山行でもそうですが、木綿製品は不可で、新素材の濡れても乾きの早いものを用意ください。肌の露出は最小限にしてください。最終的には個人の判断になりますが、基本的には半ズボン、半袖は避けてください。タイツ等を併用される場合はOKです。
- ザックの中身が濡れないように、ザックの中に大きなビニール袋（ごみ袋で結構です）を入れて、その中にパッキングして、口を輪ゴム等で止めてください。薄い袋だと二重にした方が安全です。できれば、中のものも小さなポリ袋等に入れた方が安全です。天蓋の中身も忘れずに袋で防水してください。最近は沢登りパッキング用の防水袋、沢登り用の防水ザックも売っています。通常のザックの防水だけでは不十分です。
- 沢に入る前、また、沢を終了した後の一般道のために、登山靴も持参ください。
- 沢が終了して一般道に入る前に、ずぶ濡れになった服を着替えても結構ですが、その分荷物が増えます。下山途中で乾くことが多いです。下山途中で乾かない場合に備えて、電車・車に乗る前の着替えは用意してください。今回は車の中に置いていけます。
- 手袋は特に必要ないですが、使う場合は指先が出ているものにしてください。
- その他、何か分からないことがあれば、Kまでお問い合わせください。

2019 年 7 月例会案内

三徳山投入堂参拝と伯耆大山(1,709m)

東の富士、西の大山と言われるほどその山容は美しく、四季を通じて人気のある中国地方の最高峰です。また、出雲大社に近いこともあり、山岳信仰の山でもあります。

今回は避難小屋が改修工事中で使用できないため、一日目は日本一危険な国宝「三徳山投入堂」に参拝登山をし、大山下山キャンプ場で前泊をします。(当初の予定であったユートピアコースへは入りません)

登りに使う夏山登山道は階段ばかりの道ですが、西日本最大級のブナの大森やダイセンキョウボクの森を楽しみながら弥山へ向かいます。キョウボクの樹海を抜けると弥山です。条件が良ければ遮るものの無い素晴らしい展望の空中散歩が楽しめます。

下山は北壁を仰ぎ見る行者登山道を元谷へと下り、大神山神社を経て大山寺へ下ります。

◎行 程

7月20日(土) 野洲駅 6:30⇒竜王セブンイレブン 7:00⇒投入堂 11:00~14:30(昼食と参拝)⇒キャンプ場着 16:00 歩行時間 2hr00min

7月21日(日) キャンプ場 4:30 出発⇒弥山山頂 7:30⇒元谷避難小屋 10:00⇒キャンプ場 11:30⇒豪円湯院(入浴と昼食)13:30 滋賀へ向けて出発⇒野洲着 18:30 予定
歩行時間 6hr00min 所要時間 7hr00min

◎集合場所：野洲駅 6:30 竜王セブンイレブン 7:00 (中止の場合は18日18:00までにメールします)

◎食 事：20日昼食 投入堂近くの食堂にて各自 21日昼食 豪円湯院食堂にて各自
20日夕食 共同食 21日朝食 各自(お湯を沸かす程度で出来るもの)

◎装 備：共同 テント用品一式 コッヘル ガス 調理用具 救急セット 共同食材 他
：個人 一般登山用具 シュラフ シュラフカバー(必要な方は) マット 食器
お風呂セット他

◎費用概算 10,000 円/人 (交通費 投入堂拝観料 テント泊代 温泉入浴代)
(食材 20日と21日昼食代含まず)

◎申込締切：7月3日

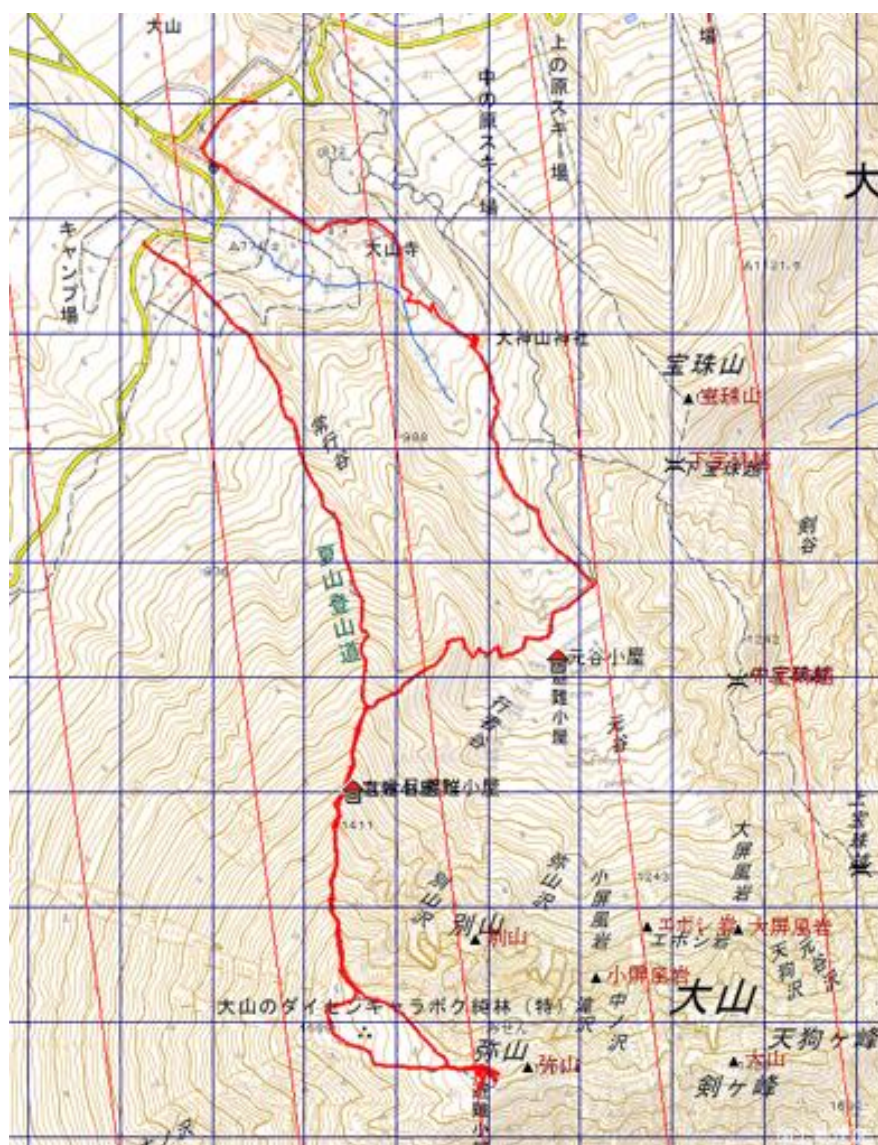
◎申 込 先：CL SL 両名共にメールで

集合場所、車出しの可否もお知らせください

※下山後「豪円湯院」で入浴をします。お風呂セットをご用意ください。

※申し込みは先着順とし、車提供台数によっては参加をお断りすることもあります。

※食担等の役割はこちらで決めさせていただきます。ご協力をよろしくお願いします。



7月例会山行のご案内

日野山（福井県）

福井県越前市と南条郡南越前町にまたがる山で「越前富士」と呼ばれています。標高は795mで、養老2年（718年）泰澄によって開山され、古くから信仰の山として崇められています。山頂には日野神社奥宮があります。

（この日野山山行は、2012年7月に計画されましたが、雨で中止となりました）

行 程： 日野神社前P ⇄ 登山口 ⇄ 室堂 ⇄ 日野山山頂
＜歩行時間 往復約4時間＞

実施日：2019年7月28日（日）

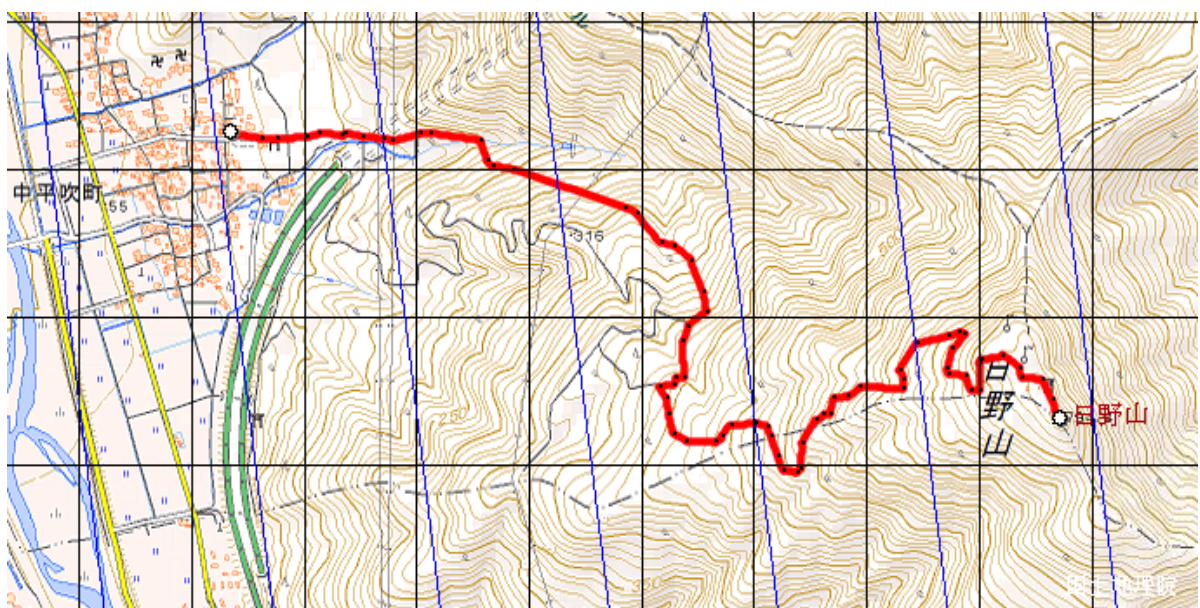
（中止の場合は前日午後6時までにメール連絡します）

集合場所：野洲駅南口（三上山側）7:15 竜王ICコンビニ7:45

持ち物： 雨具、水筒、帽子、手袋、ヘッドライト、昼食、非常食、行動食、
地図、コンパス、ストック、苦手な方は虫よけ対策、保険証、筆記具

お風呂セット（時間があれば「花はす温泉（700円）」で入浴します）

申し込み：7月20日（土）迄



白滝谷（沢登り）

締切日 7月26日(土)



雲ノ平縦走

お盆の時期に折立から入山し、雲ノ平を周回します。薬師岳、黒部五郎岳、鷲羽岳、水晶岳の百名山を4座巡り、3泊4日の長期縦走をテント泊で旅します。

■日 程

8月14日（水）～8月17日（土） 8/18予備日

■集 合

野洲駅4:00（始発前なので参加メンバーで調整します）

■行 程

8/14

野洲駅-竜王IC→北陸道 流杉スマートIC -有峰林道-折立 335km 5h
折立-太郎平小屋-薬師峠キャンプ場 テン泊 6h

8/15

薬師峠-薬師岳-薬師峠-北ノ俣岳-赤木岳-黒部五郎岳-黒部五郎キャンプ場
テン泊 12h

8/16

黒部五郎小舎-三俣蓮華岳-三俣山荘-鷲羽岳-水晶岳-ワリモ乗越-祖父岳
-雲ノ平キャンプ場 テン泊 9h

8/17

雲ノ平キャンプ場-雲ノ平庭園-薬師沢小屋-太郎平小屋-折立 10h

・ 申込み締切り : 6月30日

※お盆の長期縦走なので、締切りを早めに設定しています。
参加メンバーで詳細計画を練りたいと考えています。

1. 実施日 2019年5月19日(日) 曇・強風

2. 参加者

合計 15 名

3. 行程

米ブラ6:40⇒(4車に分乗)⇒7:45横谷峠⇒(3車を下山場所にデポ)⇒横谷峠8:30→P693→9:40池原山分岐→10:20駒ヶ池10:30→11:05近江駒ヶ岳11:40→12:20与助谷山→13:05桜谷山→13:35木地山峠→15:20朽木麻生⇒⇒16:00朽木市場・道の駅(解散)

行動時間 6時間50分 歩行時間 6時間 距離 14.2km

4. 報告

☆ 天気予報は曇り。現地への車の中からは、目的地方向は濃い曇り空、回復を期待しつつ横谷峠へ。車3台を下山口の朽木麻生にデポしていざ出発。横谷峠 450mは尾根筋の峠、細い溝状割れ目前に登山届箱があり、そこから登山開始。いきなりの急登から始まり強風が吹き荒れる。



登山口 いざ出発！



急登が終わり、やっと尾根道へと。

☆ P693 までは結構な登りで一汗かく。あとは尾根道アップダウンの繰り返りで、天気は変わらず曇りで強風。池原山分岐から駒ヶ岳にかけてはブナの原生林が目立つ。途中、尾根筋の一面に駒ヶ池があり、広々として清々しいブナ樹林帯に囲まれている。例年に比べ水は少なく池は小さくなっている。気分がよいので大休憩。Gさんが準備してくれたフルーツゼリーが振舞われ実に美味しい。



駒ヶ池 例年に比べ、ほぼ干しあがっている



池畔でのんびりとフルーツゼリーを

☆ 休憩後、尾根道を歩くが数年前の台風でなぎ倒されたブナ大樹が数本痛々しく横たわっていた。



- ☆ 尾根道のアップダウンを繰り返し、途中で数本の登山道と合流しながら駒ヶ岳山頂（780m）に着く。東方向に高島トレイルの山並みが連なるが風が強いので風を避けて昼食をとる。



駒ヶ岳山頂にて

- ☆ 更に西へと延びる尾根道を歩く、広い尾根道には下草がなく周囲は樹林帯に囲まれ実に気持ちの良い樹林帯の中の散歩道といった感じ。 時折樹木滞の合間、左前方には雄大な百里ヶ岳が見え、少しずつ近づいてくる。相変わらず強風が吹き荒れイタヤメイゲツの若葉が吹き飛ばされ吹き溜まりが出来ていたのは痛々しい



- ☆ 与助谷山(754m)から桜谷山（825m）にかけても尾根道歩きは続く。桜谷山山頂では奇妙に曲がりくねったブナの大樹が、どうしてこんな樹姿になるのかと不思議な感じがする。



- ☆ 桜谷山からは急下降でまもなく木地山峠（660m）に到着。十字路の峠で小さなお地藏さんの建屋もある。一服して朽木麻生への下山路に入る。下見をしていない初めての道。谷筋の道だが途中から急な谷筋の傾斜地につけられた細い道、踏み外すと川筋まで止まらずすり落ちそう。 慎重な歩きが小一時間ばかり続いたが全員無事通過、古林道に出て、ホッとする。



- ☆ 朽木麻生はおくまった県道の最後の整理された村、数軒が散在する淋しい村、このうち何軒が住みついているのだろうか。 道端には清水が湧き出ており、滑稽な子供カップの石像もあり、立派なトイレも完備されていた。ここから全員車で撤収、横谷峠の残置した車を回収し、朽木市場の道の駅に戻り解散する。



5.一口感想

事前にルートを見ていると、こんなに長い距離歩けるかしらと不安でしたが、「地図の所要時間はサバを読んでいる」とのお言葉通り、思った以上に早い下山でホッと一息です。ブナの巨木や新緑が目を楽しませてくれ、とても歩きやすいトレイル道でした。帰りには道の駅で高島トレイルの地図を購入できたので、今後活用できるように頑張ります！みなさま、ありがとうございました。 K

とにかく新緑が美しいトレイルでした。
 去年の台風で倒れたのか大きなブナの倒木があったり
 今日の強風で顔を出したばかりの若葉が飛ばされてたりしたけれど
 これも自然の営みなんやな〜と、心の癒しトレイルでした。
 素敵な仲間と共にここに来てよかった。
 桜谷山から見た百里ヶ岳が綺麗でした。繋ぐぞ
 K！

ブナの新芽が青空に映える、光を通して葉が透き通り、新芽の息吹が伝わり心地よい！
 柔らかく優しい色合いのブナ美林を歩き初夏のブナ林を満喫出来ましたが、
 おととと。。。滑り落ちそうで下山の最後は超緊張でした！！
 強風の中ではあったけれど、体の中まで若葉が沁み渡り、初心者のごとく気持ちが若返った山行でした ♪ 〇 〇 ★ N ♪

初めての高島トレイルだったのでワクワクして行きましたが、ブナの新緑に囲まれて凄く気持ちよかったです。
 全長 80 キロ程ということです、全てのルートを歩くと言う目標ができました^_^
 池で食べたスイーツとトマトの味が忘れられません^_^
 皆様ありがとうございました。 H

高 室 山 818 ㍎

日時：2019年6月2日（日） 天気：曇り 参加費：300円（内訳県連納入@200+豚汁@100）

行 程：多賀町役場⇒佐目自然公園⇒十二相神社⇒P548⇒林道出会⇒高室山⇒林道出会⇒南後谷下山口⇒南後谷⇒十二相神社⇒佐目自然公園⇒多賀町役場

7:55 多賀町役場 出発

8:25 佐目自然公園にて開会式・ラジオ体操して出発

8:55～9:00 休憩 P410 地点

ゴミは少なく登山道はよく踏まれている、
相当数の方が、登山している様子

9:33～9:38 休憩 P543 地点

曇り空の風が心地よく、新緑が目にも染みる

10:10 林道分岐 一行ヒル点検 異常なし

少し林道を進み再び登山道へ

10:37 山頂 水蒸気が多く伊吹山がかすんでいる

さっそく、岳友会名物の豚汁を作り昼食

11:30 式典 清掃活動を終え、山頂での「連盟の声明文」

「多賀町長よりのメッセージを読み上げる

11:37 下山開始

12:09 林道出会いから、林道を西に向かい北に進路をとる

倒木がすごい、竜巻でも通過したかのよう

12:27～12:37 休憩

この付近もごみは少なく、よく踏まれている

急勾配の下山道を慎重に下る

13:24～13:30 南後谷 登山口

ここからは舗装された道をたどる

14:05 佐目自然公園 到着

14:20 閉会式

14:35 役場に到着、ゴミ分別、計量

14:43 解散

回収したごみ

可燃ごみ 2.4K

不燃ごみ 3.2K

缶 0.5k

瓶 2.8k

ペット 0.3k

合 計 9.2kg

会 計

参加費 (@200 円 + @100 円) × 22 名 = 6,600 円
県連へ ¥ 4, 4 0 0 円 豚汁代 ¥ 2, 2 0 0 円

交通費

1. 自治体交渉 (4 月 25 日) 交通費
公共交通機関にて 1 名分 ¥ 2,140 円
車にて 1 名分 43 K × 2 × 3 0 円 ¥ 2,580 円
2. 当日の交通費
50 ㌔ × 2 × 3 0 円 = 3,000 円
高速代 540 円 × 2 = 1,080 円 合計 ¥ 4,080 円
以上を 4 台分お渡ししました。
県連よりはガソリン代 20 円だけで高速代は出ません。



★感想★ 《S さん》

今年もごみは少なく、あまり拾いがいいはなかったですが、皆さんと楽しい 1 日を過ごせました。特に山ヒルについて、おもしろい予防対策、ヒルにかまれたらどうなるか、かまれたときの処置方法など、勉強になりました。来年も、大好きな山がきれいであるよう、参加させていただきたいと思います。

清掃登山の感想を送ります。《Y さん》

後方を歩いていたこともあり、ゴミはほとんど拾えない。

それに比べて前方の方々は着実にゴミ袋が膨らんでいる。このままでは参加意味がなく体裁も悪い……。登山道を少しそれてわずかに拾うことを繰り返す。

慈善行為と奉仕精神、謙虚な姿勢で山と向き合う意識を忘れてはならない。

あらためてそう感じさせた清掃登山でした。

高室山感想 《K さん》

今年も昨年に引き続き、高室山の清掃登山です。

昨年綺麗にしたので、今年はゴミがあまり集まりませんでした。それでも仲間たちとおしゃべりに花が咲き、楽しい時間を過ごしました。

今回は下山口に車を回さなかったもので、下山口近くの荒廃の無い不思議と潤った村にも気づくことが出来ました。昨年と同じようできて、新しい気づきがあった山行でした。

豚汁も美味しく、お世話いただいた方々ありがとうございました。



2019年5月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ 掲載
			会 員	会 員 外	
5/1 ～ 5/3	南アルプス 仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳		4		○
5/2	京都北山・鎌倉山から峰床山	例会	4		○
5/2 ～ 5/4	四国剣山・次郎笈・三嶺・天狗塚		2	1	
5/2 ～ 5/5	大峯・奥駈道		1		○
5/2	大峰山系 行者還岳		2		
5/3 ～ 5/5	白山(御前峰)		1	1	○
5/3 ～ 5/6	北アルプス北部・爺ヶ岳		3	8	○
5/3	御在所岳～国見岳		1	1	
5/4 ～ 5/5	北アルプス 唐松岳		2		○
5/4 ～ 5/5	鈴鹿山系 イブネ、クラシ		1		
5/4	六甲山		7	1	○
5/4	堂満岳		1	1	
5/5	福井県・野坂山地 / 芦谷山		1	1	
5/6	比良山系釈迦ヶ岳～ヤケ山	例会下	3		
5/8	六甲山全縦走(兵庫県)		1	3	
5/8	鈴鹿山系/カクレグラ・タイジョウ		2	1	○
5/8	比良山系 堂満岳～釈迦岳		2		
5/11	伊吹北尾根		4	1	○
5/11	湖西:音羽山		2	4	
5/11	野坂山地・野坂岳		1	1	
5/12	大峯～台高 伯母ヶ峯～日ノ出ヶ岳		1	1	
5/12	比良山系 堂満岳～釈迦岳		7		○
5/12	鈴鹿山系 竜ヶ岳		2	1	
5/15	京都寺社巡り⑬		6	6	
5/16 ～ 5/18	鳥取県 三徳山投入堂(520m)・鳥ヶ岳(1448m)・大		4	5	
5/18	北小松しし岩		2	7	
5/18	鈴鹿山脈 谷山～高塚山		1	1	
5/18	竜ヶ岳(鈴鹿)		1	1	
5/18	湖西:音羽山周辺		3	4	
5/18	余呉トレイル 下谷山～音波山		1	1	
5/19	例会・高島トレイル⑦	例会	15		○
5/19	平家平から山頂往復		1	5	
5/22 ～ 5/25	北アルプス・上高地周辺		2	2	
5/24 ～ 5/29	韓国 白雲山(ペクンサン) 曹溪山(チョグサン)		1	4	
5/25	鈴鹿山脈 鈴ヶ岳～竜ヶ岳縦走		1	1	
5/25	比叡山無動寺道(滋賀県)		3		
5/25	八淵の滝		1		
5/26	比良山系 烏谷山・比良岳		6		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、

実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。